



起工	大原2地区復旧治山工事(3工区)
年度	令和7年度
事業名	大原2地区復旧治山工事(3工区)(国補正)外
工事場所	宮吉市大原 地内
名称	平面図(大原2地区)
事業所	鳥取県中部総合事務所
図面番号	1 縮尺 1:500 単位 M

※縮尺はA1印刷時のもの。

NO. 7  
GH=21.56  
FH=

R18.677  
6号植生マット  
A=244.2m<sup>2</sup>

NO. 9+  
ペーロケ  
GH=40.00  
FH=

▽48.56  
▽48.05  
▽47.56  
▽47.06  
木構工 L=20.0m  
木構工 L=22.0m  
木構工 L=24.0m  
木構工 L=26.0m  
E = 0.10  
F = 0.35

▽49.46  
▽49.86  
▽50.36  
▽50.86  
木構工 L=20.0m  
木構工 L=22.0m  
木構工 L=24.0m  
木構工 L=26.0m  
E = 0.03  
F = 0.89

※本断面は実測断面ではないため、施工前に現地測量を行い、  
施設計画の確認を行うこと。

NO. 9  
ペーロケ  
GH=21.76  
FH=

0.30  
23.02  
0.80  
21.22  
0.66  
21.40  
植生マット  
A=30m<sup>2</sup>  
水路工 E = 0.3 F = 0.1  
3号コンクリート土留工 E = 2.7 F = 0.9

※本断面は実測断面ではないため、施工前に現地測量を行い、  
施設計画の確認を行うこと。

NO. 6  
GH=21.76  
FH=

0.30  
23.10  
1.80  
21.30  
0.66  
21.44  
水路工 E = 0.3 F = 0.1  
1号コンクリート土留工 E = 1.1 F = 0.9

NO. 8  
GH=21.63  
FH=

0.30  
22.93  
1.80  
21.13  
0.66  
21.33  
湿地

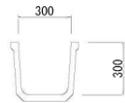
起工	大原2地区復旧治山工事(3工区)			
年度	令和7年度			
事業名	大原2地区復旧治山工事(3工区)(国補正)外			
工事場所	倉吉市大原 地内			
名称	横断面図(大原2地区)			
事業所	鳥取県中部総合事務所			
図面番号	2	縮尺	1:100	単位 M

凡例	
E	床掘
F	埋戻

※縮尺はA1印刷時のもの。

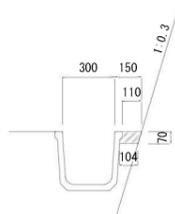
北側斜面山腹工詳細図(1)

角フリューム300 S=1:20



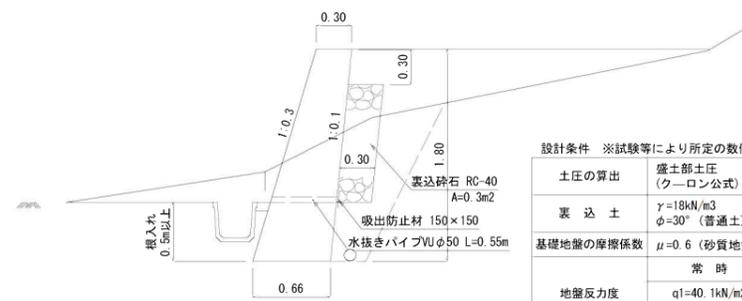
材料表				10m当たり	
名称	規格	単位	数量		
角フリューム	FS300, L=2000	個	5		

張りコンクリート S=1:20



材料表				10m当たり	
名称	規格	単位	数量		
張りコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ , $t=7\text{cm}$ , $W=0.11\text{m}$	m <sup>2</sup>	1.10		

2号コンクリート土留工 S=1:30



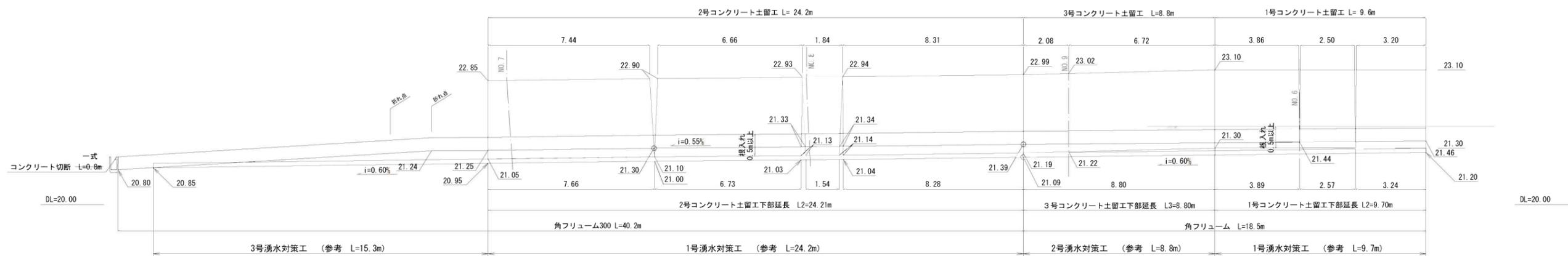
材料表				10m当たり	
名称	規格	単位	数量		
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m <sup>3</sup>	8.64		
型枠	無筋構造物	m <sup>2</sup>	36.88		
裏込砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	3.00		
目地材	t=10mm	m <sup>2</sup>	0.86		
水抜きパイプ	VU φ50, L=0.55m, @1.0m	m	5.5		
吸出防止材	150×150	枚	10		

設計条件 ※試験等により所定の数値以上を確認すること。

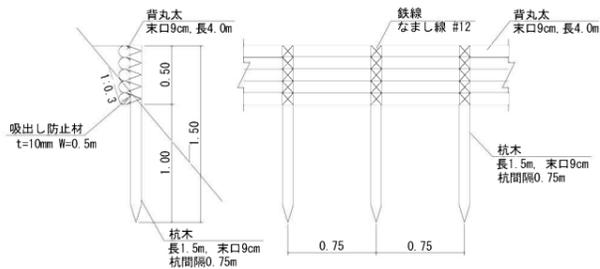
土圧の算出	盛土土圧 (クーロン公式)
裏込土	$\gamma=18\text{kN/m}^3$ $\phi=30^\circ$ (普通土)
基礎地盤の摩擦係数	$\mu=0.6$ (砂質地盤)
地盤反力度	常時
	$q_1=40.1\text{kN/m}^2$ $q_2=25.7\text{kN/m}^2$
平板載荷試験での確認値 (必要極限支持力度)	$40.1 \times 3=120.3\text{kN/m}^2$ $121\text{kN/m}^2$ 以上を確認

2号コンクリート土留工展開図 V=1:50 H=1:100

1号コンクリート土留工展開図 V=1:50 H=1:100



木柵工 S=1:30

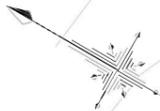


材料表				10m当たり	
名称	規格	単位	数量		
杭木	長1.5m, 末口9cm, 杭間隔0.75m	本	13.0		
背丸太	末口9cm, 長4.0m	本	15.0		
鉄線	なまし線 #12	kg	3.0		
吸出し防止材	W=0.5m 厚さt=10mm	m <sup>2</sup>	5.0		

起工 大原2地区復旧治山工事(3工区)

年度	令和7年度
事業名	大原2地区復旧治山工事(3工区)(国補正)外
工事場所	倉吉市大原 地内
名称	山腹工詳細図(大原2地区)
事業所	鳥取県中部総合事務所
図面番号	3 縮尺 図示 単位 M

※縮尺はA1印刷時のもの。



1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(11.62kN/m<sup>2</sup>)  
1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(20.34kN/m<sup>2</sup>)  
2号ロープ伏工  
A=9.0m<sup>2</sup>(2.89kN/m<sup>2</sup>)

1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(12.48kN/m<sup>2</sup>)  
1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(14.19kN/m<sup>2</sup>)  
1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(16.21kN/m<sup>2</sup>)

1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(7.49kN/m<sup>2</sup>)  
2号ロープ伏工  
A=9.0m<sup>2</sup>(3.47kN/m<sup>2</sup>)  
1号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(6.94kN/m<sup>2</sup>)

2号ロープ伏工  
A=9.0m<sup>2</sup>(2.65kN/m<sup>2</sup>)

7号ロープ伏工  
A=18.0m<sup>2</sup>(7.86kN/m<sup>2</sup>)

6号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(4.36kN/m<sup>2</sup>)

5号ロープ伏工  
A=54.0m<sup>2</sup>(4.01kN/m<sup>2</sup>)

10号転石整理工(小割)  
落石番号395 V=0.07m<sup>3</sup>  
11号転石整理工(小割)  
落石番号395 V=0.04m<sup>3</sup>  
12号転石整理工(小割)  
落石番号394 V=0.04m<sup>3</sup>

ENO.2(ENO.3)  
3号転石整理工(小割)  
落石番号329 V=0.36m<sup>3</sup>  
9号転石整理工(小割)  
落石番号327 V=0.09m<sup>3</sup>  
4号転石整理工  
落石番号328 V=0.01m<sup>3</sup>  
6号転石整理工  
落石番号409 V=0.01m<sup>3</sup>  
5号転石整理工  
落石番号326 V=0.01m<sup>3</sup>

8号転石整理工(小割)  
落石番号355 V=0.31m<sup>3</sup>  
8号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(4.49kN/m<sup>2</sup>)

6号ロープ伏工  
A=36.0m<sup>2</sup>(4.49kN/m<sup>2</sup>)

7号転石整理工(小割)  
落石番号332 V=0.12m<sup>3</sup>

1号落石防護柵(Er=300kJ, H=3.00m) L=116.0m  
竹柵工 L=116.0m

落石防護柵修繕①  
支柱撤去・再設置 N=1本  
ネット撤去・再設置 L=4m

落石防護柵修繕②  
支柱撤去・再設置 N=2本  
ネット撤去・再設置 L=8m

2号落石防護柵(Er=150kJ, H=3.00m) L=97.0m  
竹柵工 L=97.0m

3号落石防護柵(Er=300kJ, H=3.00m) L=89.0m  
竹柵工 L=89.0m

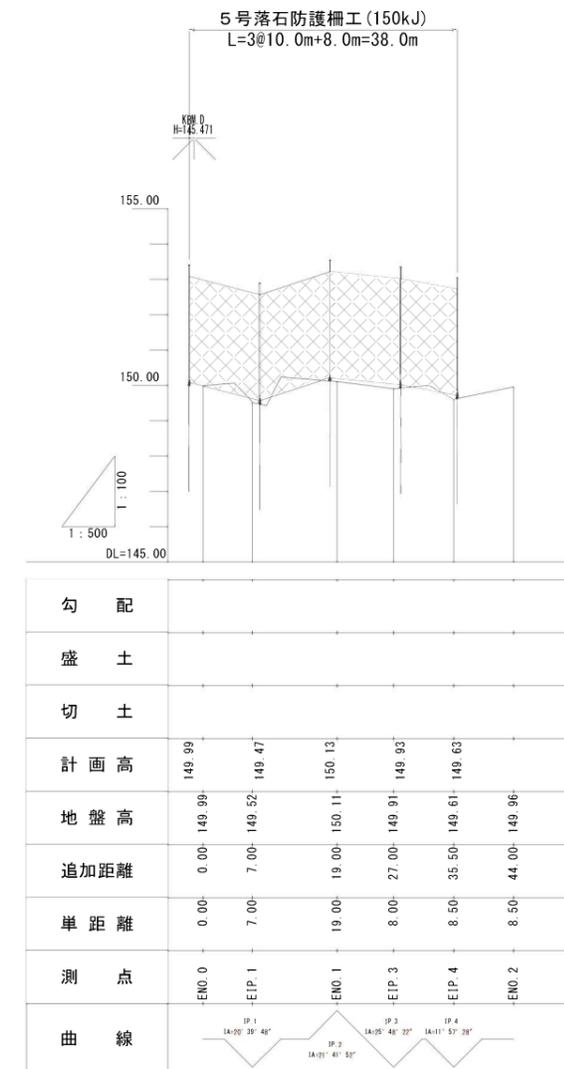
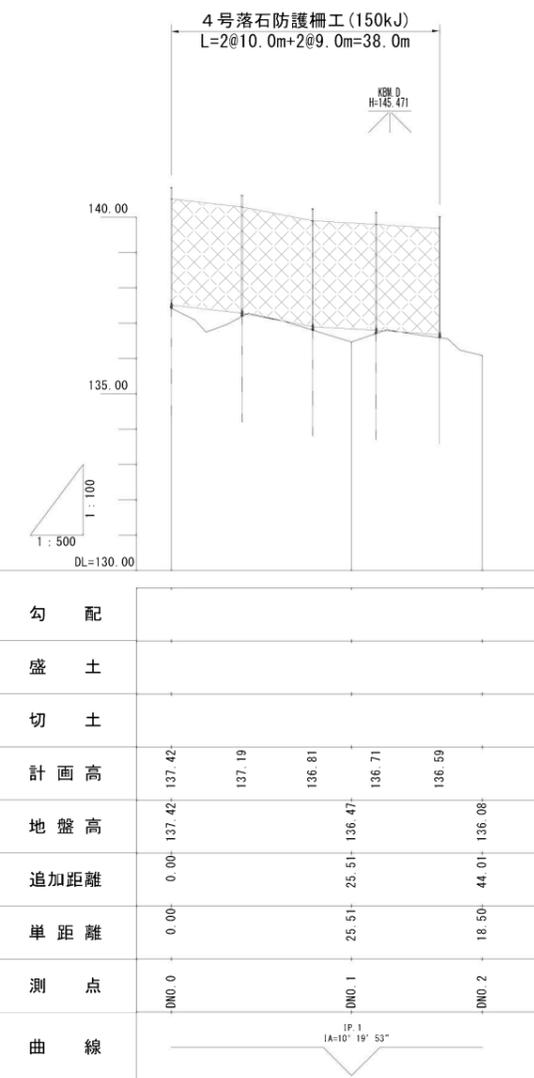
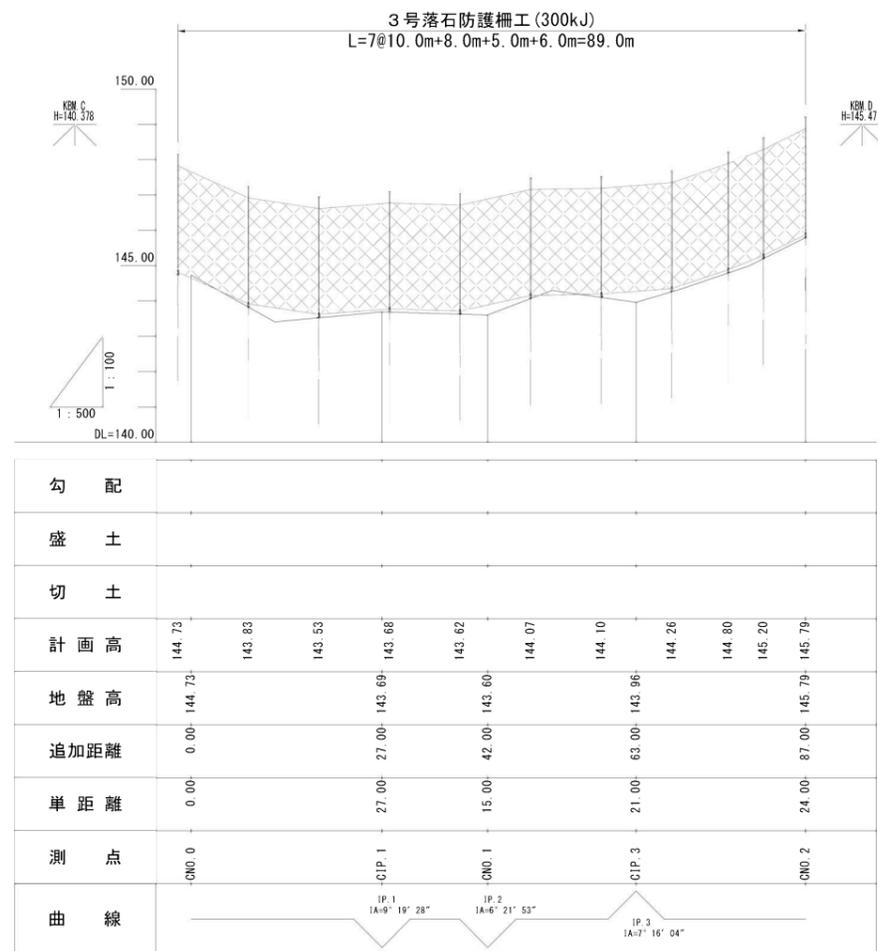
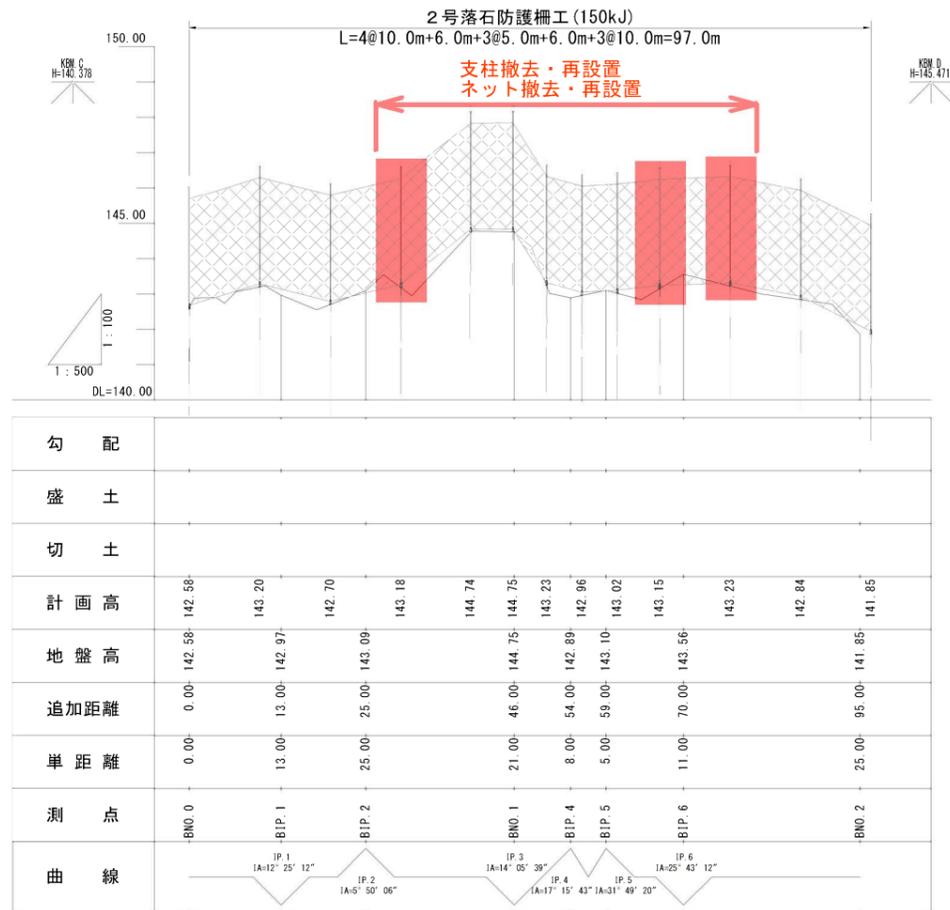
5号落石防護柵(Er=150kJ, H=3.00m) L=38.0m  
竹柵工 L=38.0m

4号落石防護柵(Er=150kJ, H=3.00m) L=38.0m  
竹柵工 L=38.0m

起工 吉田地区治山施設維持修繕工事

年度	令和7年度
事業名	大原2地区復旧治山工事(3工区)(国補正)外
工事場所	東伯郡三朝町吉田 地内
名称	平面図(吉田地区)
事業所	鳥取県中部総合事務所
図面番号	4 縮尺 S=1:500 単位 M

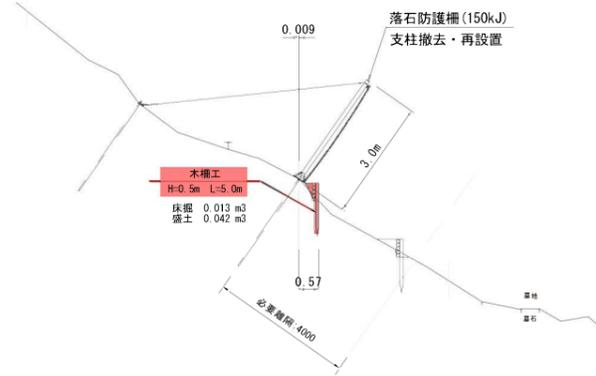
※縮尺はA1印刷時のもの。



起工	吉田地区治山施設維持修繕工事				
年度	令和7年度				
事業名	大原2地区復旧治山工事(3工区)(国補正)外				
工事場所	東伯郡三朝町吉田 地内				
名称	縦断面図(吉田地区)				
事業所	鳥取県中部総合事務所				
図面番号	5	縮尺	V=1:100 H=1:500	単位	M

※縮尺はA1印刷時のもの。

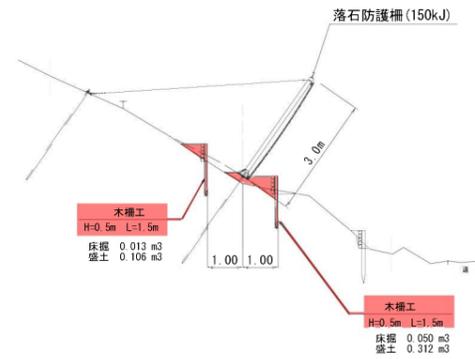
BNO. 1  
GH=144.75  
FH=



DL=140.00

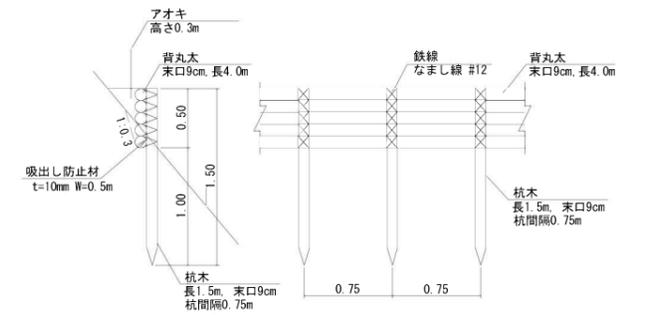
D=46.00

BNO. 0  
GH=142.58  
FH=



DL=140.00

木柵工 S=1:30



材料表		10m当たり	
名称	規格	単位	数量
杭木	長1.5m, 末口9cm, 杭間隔0.75m	本	13.0
背丸太	末口9cm, 長4.0m	本	15.0
鉄線	なまし線#12	kg	3.0
吸出し防止材	W=0.5m 厚さt=10mm	m <sup>2</sup>	5.0

起工 吉田地区治山施設維持修繕工事

年度	令和7年度
事業名	大原2地区復旧治山工事 (3工区)(国補正)外
工事場所	東伯郡三朝町吉田 地内
名称	横断面図(吉田地区)
事業所	鳥取県中部総合事務所
図面番号	6 縮尺 S=1:100 単位 M

※縮尺はA1印刷時のもの。